

産業・文化・教育から科学を学んでみよう

「“加賀ぞうがん”を科学しよう〈2〉」

伝統工芸“加賀ぞうがん”に潜んでいる
科学を実験してみよう！



きんぎんぞうがんまるもんちらしかびん

金銀象嵌丸文散花瓶

- 「煮色着色^{にいろちやくしやく}」って何だろう？
- 加賀ぞうがん作品を鑑賞しよう

内容 加賀ぞうがん作品を見学した後、銅やしょうゆを使った化学実験を行います

募集 小学3年生～6年生 10人
(応募多数の場合は、抽選とさせていただきますのでご了承ください)

日時 平成29年 8月 3日(木)
10時～11時30分
当日は(公財)金沢子ども科学財団より
現地(宗桂会館)へ送迎します
集合場所 (公財)金沢子ども科学財団
時間 9時30分集合、12時解散(予定)です



場所 宗桂会館(金沢市北陽台3-1 金沢テクノパーク)

参加費 無料

申込 方法：往復はがき又は FAX
(FAX の場合は、自宅 FAX など財団からの返信 FAX が受信可能な方に限ります)
記入：参加児童名(ふりがなも)・住所・学校名
学年・保護者氏名・連絡先(自宅電話及び保護者携帯電話)をご明記ください
(FAX 申込の方は FAX 番号も)
送付先：(公財)金沢子ども科学財団
「加賀ぞうがんを科学しよう(8/3)」係
往復はがきの場合
〒920-0913 金沢市西町三番丁 16 番地
FAX の場合 221-2062

期限：平成29年7月21日(金) (往復はがきの場合は当日消印有効)

お問い合わせ先 (公財)金沢子ども科学財団 電話 221-2061

加賀ぞうがんって何だろう？

象嵌(ぞうがん)は、「金属に別の金属をはめ込んで装飾する」技法です。加賀藩では前田家が職人さんを集めて独自の発展を遂げ、「加賀の象嵌作品は強い衝撃を受けても外れない」と全国に知られていました。金沢が誇る伝統工芸なんですよ！

主催 公益財団法人金沢子ども科学財団 公益財団法人宗桂会